

—今月の主題—

意識障害への新しいアプローチ (1)

意識障害はどうして起こるか	石黒 健夫・島蘭 安雄	6
CO ₂ ナルコーシス	篠原 幸人	12
ウェルニッケ脳症	小阪 憲司	14
門脈側副路性脳症	茂在 敏司・秋岡 寿	17
高浸透圧性非ケトン性糖尿病昏睡	後藤 由夫	20
肺癌による偽性副甲状腺機能亢進症	藤田 拓男	22
Disequilibrium 症候群	宮原 正・今井 健郎	24
乳酸アシドーシス	矢島 義忠	26
ベッドサイドの意識障害の診かた (グラフ)	本多 虔夫	29
小児の意識障害	矢島 邦夫・福山 幸夫	37
老人の意識障害	朝長 正徳・飯塚 啓	40
発作性意識障害	宮崎 元滋	42
酸塩基平衡異常のある意識障害	下条 貞友	46
電解質異常のある意識障害	小沢 幸雄	48
脳浮腫	藤島 正敏	50
肺性脳症	森山 勝利・定金 章人	52
肝性昏睡	安部井 徹	54
糖尿病性昏睡	北村 信一	56
尿毒症性昏睡	杉野 信博	58
低塩症候群	飯田 喜俊	60
〈対談〉意識障害の救急治療のすゝめ方 —内科・外科の立場から	沢田 徹・平井 秀幸	62

血液ガスの基礎と臨床 (2)

血液ガス測定法の歩み	井川 幸雄	130
各種測定法の解説	白石 透	132
判読上の注意点	岡田 和夫	138
酸素	西島 昭吾	142
炭酸ガス	角田 慎弥・梅田 博道	146
肺呼吸/大久保隆男・柴田 寛彦		149
組織呼吸—組織の酸素レベル	小山 富康	152
酸塩基平衡	大塚 洋久	156
呼吸中枢	本田 良行	158
血液ガス測定器のいろいろ (グラフ)	井川 幸雄	161
低酸素血症	福井 俊夫	170
炭酸ガス蓄積症	西本 幸男	172
血液ガス異常と電解質	西田 修実・倉岡 敏彦	174
急性呼吸不全	岡安 大仁	176
慢性呼吸不全	芳賀 敏彦	178
脳障害	田崎 義昭	180
腎疾患/浦壁 重治・湯浅 繁一		182
心疾患/中西 淳雄・奥田 佳久		184
ICUシステム管理	瀬戸屋健三	187

麻酔	山村 秀夫	190
術後管理	吉竹 毅・三枝 正裕	192
〈座談会〉血液ガスをめぐって	小池 繁夫・芳賀 敏彦	
	井川 幸雄・岡安 大仁	194

心身症からみた症候群 (3)

心身医学の歴史	筒井 末春	258
心身症とは何か	石川 中	260
心身症の成り立ち—精神科的立場から	山下 格	262
心身症の成り立ち—内科的立場から	中川 哲也	264
心身症を疑うには	樋口 正元	266
心身症を確かめるには	小此木啓吾	268
ポリグラフ (グラフ)	筒井 末春	272
心理テスト	深町 建	278
高血圧	五島雄一郎	280
胃神経症と消化性潰瘍	並木 正義	282
過敏性大腸症候群と潰瘍性大腸炎	川上 澄	284
心臓神経症と狭心症	鈴木 仁一	287
気管支喘息と過呼吸症候群	桂 戴作	290
頭痛	大野 喜輝・他	292
書痙, チック, 痙攣性斜頸	安藤 一也	294
夜尿	岩波 文門	296
小児心身症	長畑 正道	298
月経困難症と更年期障害	長谷川直義	300
過敏性膀胱	斎藤 宗吾	302
腰痛と頸腕症候群	川上 登	304
じんま疹	内海 滉	306
自律訓練	筒井 末春	309
薬物療法	伊藤 齊	312
特別な治療法	末松 弘行	314
〈症例カンファレンス〉症例から見た 心身症/石川 中・佐藤 義雄		316
	岩淵庄之助・奥脇 和夫	

糖尿病への新たな対処 (5)

インスリンレセプター	赤沼 安夫	738
糖尿病とグルカゴン	垂井清一郎	740
胃腸膵 (GEP) 内分泌系	藤田 恒夫	743
細小血管症—その生化学	河村 真人	746
細小血管症—その形態学	坂口 弘	751
網膜症	福田 雅俊	754
糖尿病性腎症の透析療法	広瀬 賢次・他	758
糖尿病の血液凝固異常	松岡 松三・神保 長三	761
非ケトン性高血糖性高浸透圧性昏睡	中川 昌一・青木 伸	764
アミオトロフィー	尾形 安三	766
神経因性膀胱	藤原 昇	768
糖尿病性壊疽	坪井 修平	770
血中インスリンの測定と糖尿病の臨床	小坂 樹徳	772

インスリン療法—私の考え方

	後藤 由夫	776
人工膵島	馬場 茂明・酒井 英世	780
脾移植/繁田 幸男・七里 元亮		782
GTT 境界型	田中 剛二	784
腎性糖尿	仲村 吉弘	786
妊婦の糖尿病	伊藤 徳治	788
老年者の糖尿病	盤若 博司・漆原 彰	790
虚血性心疾患を合併したとき	水野 美淳	792
肝疾患を合併したとき	山吹 隆寛・他	794
高脂血症を合併したとき	丸浜 喜亮・阿部 隆三	796

出血傾向の新知識 (6)

出血傾向の最近の動向	松岡 松三	886
止血における血管のはたらき	長谷川弥人・他	888
血液凝固のしくみ	福武 勝博・伊藤 多紀	890
血小板のはたらき	山中 學	893
線溶とは	風間 睦美	896
大人の出血	安部 英	898
小児の出血	赤塚 順一	900
婦人の出血	真木 正博	902
老人の出血	松田 保	904
検査のすゝめ方	梅垣 健三	906
目でみる出血傾向 (カラーグラフ)	前川 正	910
第 XII 因子欠乏症	鈴木 弘文	913
異常フィブリノーゲン血症	井出 望	916
von Willebrand 病	吉岡慶一郎	918
特発性血小板減少性紫斑病	安永幸二郎	920
血友病とその周辺	福井 弘	923
Wiskott-Aldrich 症候群	長谷川弥人・森本 幾夫	927
Ehlers-Danlos 症候群	田川 徳治・村上 義樹	930
消費性凝固障害	松田 道生	933
血液疾患	野村 武夫	936
肝・胆道疾患	山本 祐夫・吉村良之介	938
膠原病	畔柳 武雄	940
腎疾患	寺田 秀夫	944
止血剤とは	三輪 史朗	947
輸血と血液製剤	山田 外春	950
血小板輸血	遠山 博・柴田 洋一	952
抗線溶剤の使い方	青木 延雄・吉田 信彦	954
出血傾向と手術	村上 文夫	956
出血傾向を軽減しやすい薬剤	小竹 要	960

消化管潰瘍—診断および治療の現況 (7)

(グラフ)	食道の二重造影法/中島 哲二	1022
	胃潰瘍のとらえ方/市川平三郎	1025